

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和4年5月17日(2022.5.17)

【公開番号】特開2022-68240(P2022-68240A)

【公開日】令和4年5月9日(2022.5.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-080

【出願番号】特願2022-17945(P2022-17945)

【国際特許分類】

C 08 G 63/12(2006.01)

10

C 09 J 167/00(2006.01)

C 09 J 7/30(2018.01)

B 32 B 27/00(2006.01)

B 32 B 27/36(2006.01)

H 05 K 1/03(2006.01)

C 08 G 63/123(2006.01)

【F I】

C 08 G 63/12

20

C 09 J 167/00

C 09 J 7/30

B 32 B 27/00 M

B 32 B 27/36

H 05 K 1/03 6 1 0 M

C 08 G 63/123

【手続補正書】

【提出日】令和4年4月27日(2022.4.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

30

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

エステル基濃度が5000eq/10<sup>6</sup>g以下、ガラス転移温度が-30以上、酸価が50eq/10<sup>6</sup>g以下であり、全構成単位の合計量を100モル%としたときに、下記のモノマー(B)由来の基を20モル%以上有し、10GHzにおける比誘電率(c)が3.0以下、誘電正接(tan)が0.008以下である、ポリエステル(ただし、粉体塗料用を除く)。

モノマー(B)：連続して10以上の炭素鎖を有する、多価カルボン酸成分および/または多価アルコール成分

【請求項2】

前記ポリエステルを構成する全構成単位の合計量を100モル%としたときに、下記のモノマー(A)由来の基を25モル%以上有する、請求項1に記載のポリエステル。

モノマー(A)：多環式構造を有する、多価カルボン酸成分および/または多価アルコール成分

【請求項3】

請求項1または2に記載のポリエステルを含有するフィルム。

【請求項4】

請求項1または2に記載のポリエステルを含有する接着剤組成物。

40

50

**【請求項 5】**

請求項4に記載の接着剤組成物により形成される層を有する接着シート。

**【請求項 6】**

請求項4に記載の接着剤組成物により形成される層を有する積層体。

**【請求項 7】**

請求項6に記載の積層体を構成要素として含むプリント配線板。

10

20

30

40

50